



病院の概要

- 医師数（研修医を除く）33名（うち指導医数 22名）
- 研修医数 1年目 2名 2年目 2名
- 研修医の主な出身大学 東邦大学・日本医科大学・産業医科大学・千葉大学・長崎大学・鹿児島大学・東京医科歯科大学・東京慈恵会医科大学・愛知医科大学・中国医科大学
- 診療科 内科 循環器内科 糖尿病・内分泌内科 腎臓内科 神経内科 外科 心臓血管外科 消化器外科 整形外科 脳神経外科 皮膚科 泌尿器科 眼科 耳鼻いんこう科 リハビリテーション科 放射線科 麻酔科
- 1日平均外来患者数 546名 ● 1日平均入院患者数 244名
- 主な認定施設 日本内科学会教育関連施設、日本麻酔科学会認定病院、日本循環器学会認定専門医研修施設、三学会構成心臓血管外科専門医制度関連施設、日本心血管インターベンション治療学会研修施設、日本泌尿器科学会専門医教育施設 ほか



研修プログラムの特色

当院の臨床研修プログラムは、病院理念である『愛し愛される病院』に基づき、地域に開かれた患者中心の医療を推進する病院として、全ての臨床医に求められる医師としての基本的価値観及び医師としての使命の遂行に必要な資質・能力を習得することを目的としています。研修医は少人数制を採用し、指導医との距離が近く、様々な処置や手技を経験できるチャンスも豊富であり、実践的な研修を実施できることも当院のプログラムの特徴です。

主に1年次は必修科目（内科・外科・麻酔科・救急科）を中心に研修を実施し基本的な知識、技術、多職種とのチーム医療の必要性の修得を目指します。2年次には、協力医療機関（東邦大・上尾中央総合病院・柏厚生総合病院・三郷ケアセンター・永井マザーズホスピタル・うつみ内科クリニック・クリニックふれあい早稲田）での研修（地域医療・小児科・精神科・産婦人科）や、選択科目（泌尿器科・循環器内科・心臓血管外科・脳外科・整形外科・皮膚科・放射線科）により研修医個々の目指す専門性に沿うよう可能な限り柔軟に対応をしています。

2年間の初期研修を通じて、人間的にも優秀な医師を育成することを第一に考えています。

プログラム 例 三郷中央総合病院臨床研修プログラム（募集定員3名）

	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週
1年目▶	内科						外科	麻酔科	選択	救急		
2年目▶	地域医療	小児科	精神科	産婦人科	選択							

必修：内科（24週うち外来診療4週含む）、救急（12週）、外科（4週）、麻酔科（4週）、小児科（4週）、産婦人科（4週）、精神科（4週）、地域医療（4週）

選択必修：36週（内科、循環器内科、外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科）

※外科、小児科、産婦人科、精神科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、地域医療については、臨床協力病院にて研修可能。



研修医の処遇

- 給与▶ 1年次：35万円/月 2年次：40万円/月（税込）
- 諸手当▶ 当直手当、住宅手当
- 保険▶ 健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険、医師賠償責任保険（病院において加入）
- 勤務時間▶ （月曜～金曜）9：00～17：30 （土曜）9：00～13：00
- 当直▶ あり（3～4回/月）
- 休暇▶ 有給休暇（入職3ヵ月後：3日 6ヵ月後：7日 初年度10日支給）、その他（特別休暇・年末年始・産前産後休業・育児休業・介護休業）
- 宿舎▶ あり。当院規定により補助あり。
- その他▶ 待遇：常勤。医療費見舞金制度あり。保養所（軽井沢・山中湖・那須）利用可。病院保育所利用可。その他福利厚生制度あり。

主な臨床研修
協力病院・協力施設

- ・東邦大学医療センター 大森病院
- ・東邦大学医療センター 大橋病院
- ・上尾中央総合病院
- ・柏厚生総合病院
- ・三郷ケアセンター
- ・永井マザーズホスピタル
- ・うつみ内科クリニック
- ・クリニックふれあい早稲田



当院の魅力

優しさと思いやりのある質の高い安全な医療の提供を目指して

当院は、埼玉県の南東部に位置し、東京都、千葉県と隣接しており、東京都心から20km程の距離にあります。つくばエクスプレスの開通により、ベッドタウンとして近年急速に発展している三郷市の急性期医療の中核病院として、地域住民に貢献できる医療の提供を目標として35年間の歴史を重ねて参りました。

三郷市の基幹病院として17診療科を標榜し、病床数は289床（一般病床223床、回復期リハビリテーション病棟58床、ICU 8床）、血液浄化センター（27床）となっております。急性期医療については、動脈硬化性疾患（狭心症・心筋梗塞・急性心不全・脳梗塞・脳出血・くも膜下出血等）や腹部外科疾患（吐血・下血・急性腹症等）、並びに整形外科疾患（骨折・外傷等）に迅速に対応し、二次救急医療機関として夜間帯においては常に3～5科（内科・外科・整形外科・脳神経外科・心臓血管外科・循環器内科）の診療体制を整備しています。

常に先進的な医療を追求する姿勢を持ち、新たに再生医療への取り組みを開始しました。ひとりひとりが質の高い医療の提供をする為に、高度な知識と技術を兼ね備えたメディカルスタッフの育成にも力を注ぎ、病院機能の充実や質の向上に積極的に取り組みます。

研修責任者から



プログラム責任者
松岡 直樹

三郷中央総合病院は「愛し愛され信頼される病院」を理念とし、地域医療の中核をなす急性期病院として地域に根をしっかりと張り歩んで参りました。

当院の初期研修の特徴は、研修医が少ないことで指導医と研修医の垣根が低く、信頼関係を築きながら研修医が主体となってプライマリケアから救急医療、そして入院診療まできめ細かい研修ができることだと自負しております。

更に当院での研修に加え、大学病院や地域の中核病院、地元クリニック等が研修協力施設になっており2年間を通じて総合的な研修を行っています。

医師としての第一歩を踏みだす若き研修医と共に育っていく病院でありたいと思っています。臨床での研修のみならず、学会や研究会への参加等、積極的にチャレンジする姿勢を全力でサポートすることをお約束します。

まずはお気軽に病院見学にいらしてください。

先輩研修医から



研修医1年目
Y. M

当院の初期研修は一般症例に触れる機会が多い為、実践的な研修を求める研修医にはあっていると思います。

自分の学びたいことをじっくり研究する時間も確保できますので、興味のある分野をより深く学ぶこともできます。先生方はもちろん、スタッフの方々も非常に丁寧に指導してくださり、困ったときにはいつも手を差し伸べてくれます。

当直は5科で行い、内科の当直に入れば内科の救急患者様が来ますので、初期研修医として予想がつきやすく、予習できることでパニックになることがありません。

まずは見学していただき、初期研修医と話をしながら当院の雰囲気を感じていただければと思います。

研修医が少ないため、経験豊富な上級医の先生方から丁寧にご指導いただけるうえ、ローテーション中の科以外の先生もよく気にかけて色々教えてくださいます。先生方のみならずコメディカルの方々も優しく沢山のことを教えてくださいます。各科、各職の垣根が低いのが大きな魅力だと感じております。手技や診療の機会も多く、責任感を持って取り組むことができます。

まずは一度見学にいらしてください。



研修医1年目
M. S



女性医師支援コーナー

三郷中央総合病院では多くの女性医師が勤務しており、今後も活躍の場は増加していくと考えています。女性医師は、経験を積み更に輝けるとされる年代に結婚や出産、育児等のライフイベントを迎え退職を余儀なくされることもあります。その為、当院では女性医師のキャリアアップを支援する体制を整備することが大切であると考えています。

当院では女性医師が安心して勤務できる為に、短時間勤務制度、院内保育の設置、当直の免除等様々な支援を行っています。過去において、多くの女性研修医を採用し柔軟な対応により初期研修をサポートしてきました。安心して研修を実施できる環境がありますので、どうぞご安心ください。

連絡先

三郷中央総合病院

臨床研修採用担当

〒341-8526 三郷市中央四丁目5番地1

TEL 048-953-1321 (代表)

FAX 048-952-7279

E-mail ishi-jinji@mchp.jp

URL http://mchp.jp/

アクセス つくばエクスプレス線三郷中央駅から徒歩8分



病院見学、その他イベント・説明会等の情報

【病院見学】

随時受付しています。

左記連絡先までお電話をいただくか、E-mailにてお申込みください。

医学生であれば、どなたでもお申込みいただけます。